



公民館図書だより

北塩原村公民館 令和7年8月 第52号



七夕かざりづくり大成功！

7月12日に「七夕おはなし会&七夕かざり作りワークショップ」を開催しました。当日は、子どもたちと季節の絵本やクイズを楽しんだり、大きなくす玉かざりに挑戦したり、楽しく過ごしました。

子ども司書のみなさんもたくさんお手伝いしてくれました。
また遊びに来てくださいね！



今月のミニ展示

今月の特集展示のテーマは「おいしい本」です。
夏バテで食欲がなくないませんか？読むとお腹が空いてくる小説やレシピ本を集めました！

今月のおすすめ 児童書・えほん

児童書

『ヴィンデビー・パズル』



著／ロイス・ローリー 訳／島津やよい 新評論

北ドイツの町・ヴィンデビーで見つかった1体のミイラ。発見当時、ミイラは鉄器時代の13歳くらいの少女と発表されました。奇妙だったのは、少女が美しい布で目隠しされていたこと。

著者はこのミイラに思いをはせ、資料をもとに物語をつむぎました。後に新事実が発表され、物語は変わります。物語を楽しみながら歴史や考古学にふれることができる、すごい1冊です。

えほん

『くらくて ふかい もりの おく』



作・絵／デルフィーヌ・ブルネ
訳／ふしみ みさを ひさかたチャイルド

暗くて深い森の奥に、たくさんのギラギラした目。正体は寝る前の子ども達でした。なかなか眠れないのか、あの手この手でママを呼び止めます。かわいらしい絵本ですが、冒頭に「母たちに捧ぐ(中略)」と献辞があります。子どもたちを寝かしつける時に、少しでもクスッとしてもらえるえほんです。

＜お問い合わせ＞ 北塩原村公民館 Tel 23-5236

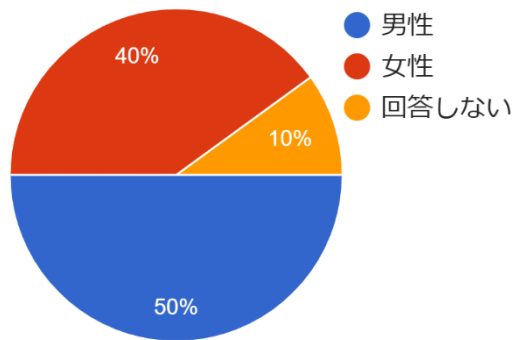
生涯学習センター図書スペース 9:00～17:00(土・日・祝休館)

北塩原村公民館図書室 利用実態調査の結果について

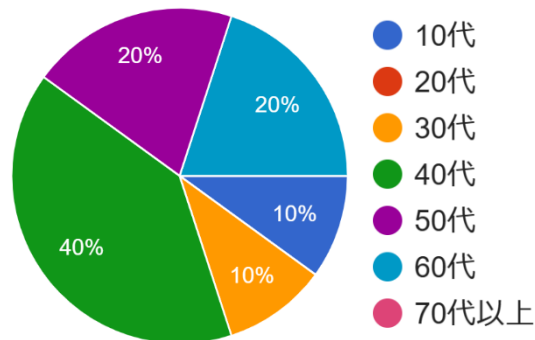
この度、皆さまのご協力のもと「利用実態調査」を実施いたしましたので、その結果について以下のとおり報告します。

【アンケート結果の概要】

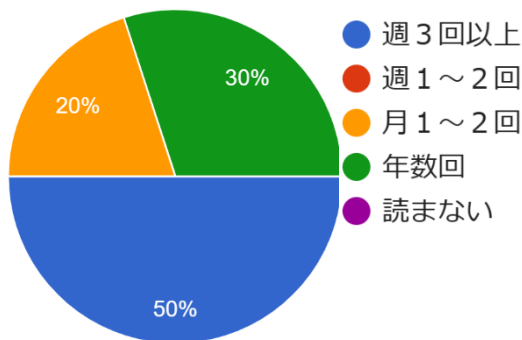
■性別割合



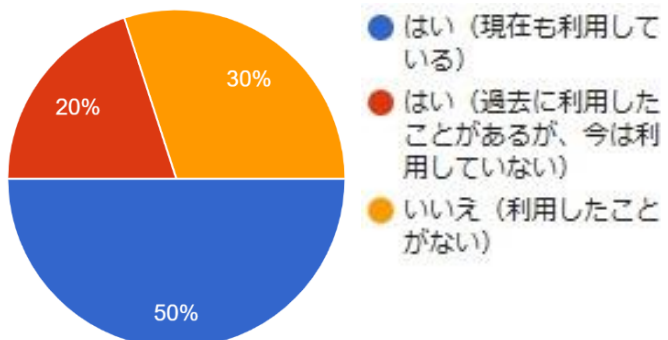
■年代分布



■読書頻度



■図書室利用状況



■図書室を利用しない理由

「平日の開館時間が短い」「公民館図書室の場所がわかりにくい」など

■サービスや改善へのご要望

「土日の開館」「夜間の延長開館」「読み聞かせイベントの充実」など

【ご意見・ご要望の一部紹介】

- 週1回の夜間延長や月に2回の土日開館の希望があり、多様な世代が利用しやすくなるような運用が望まれています。
- 生活圏に図書館がほしいとの声や、学校図書館との連携・融合案も提案されました。
- 図書室の利便性・利用促進に向け、広報のさらなる充実やサービス面の強化が期待されています。
- 図書だよりを楽しみにしているとの嬉しいご意見もいただきました。

～これからの図書室について～

いただいたご意見を大切にしながら、皆さまにとって利用しやすく魅力ある公民館図書室を目指してまいります。今後も図書だよりを通じて情報を発信してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、アンケートにご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。